

【添付資料①】

《経路選択に役立つ情報》

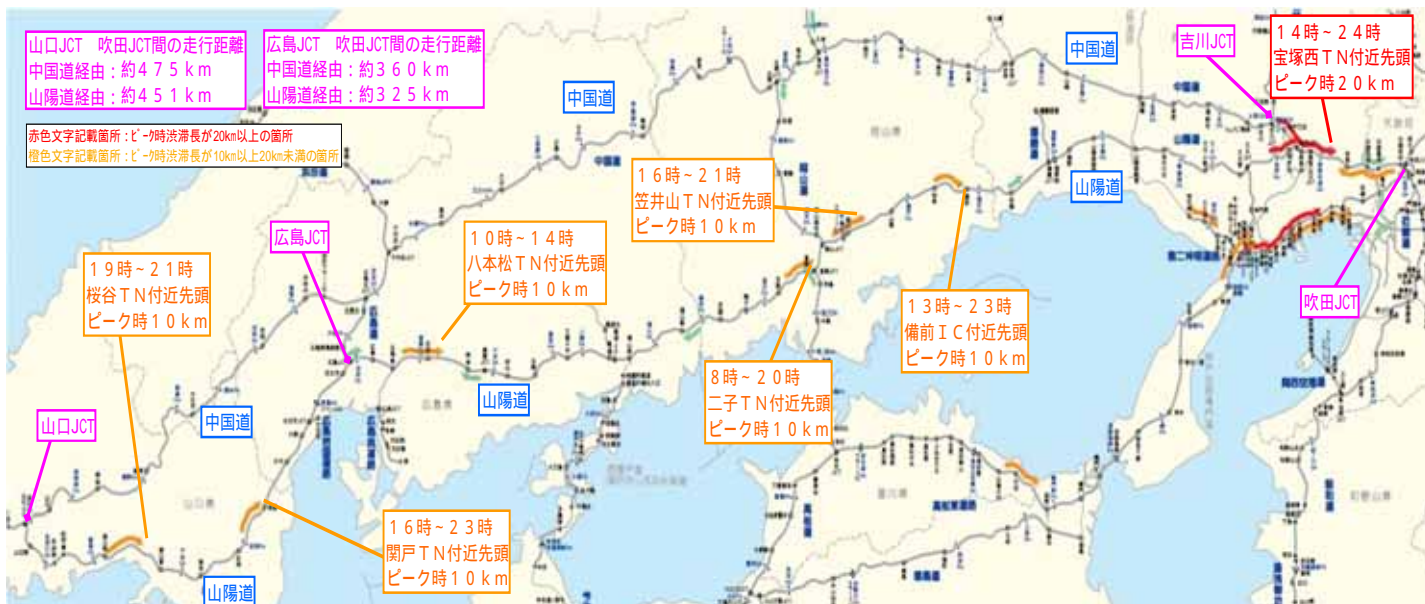
【山陽自動車道・中国自動車道】

8月15日(月曜)は、山口 JCT(山口県)から吹田 JCT(大阪府)まで山陽道経由の場合、8時～24時までの間で、桜谷 TN 付近(山口県周南市)、関戸 TN 付近(山口県岩国市)、八本松 TN 付近(広島県東広島市)、二子 TN 付近(岡山県倉敷市)、笠井山 TN 付近(岡山市北区)、備前 IC 付近(岡山県備前市)、宝塚西 TN 付近(兵庫県宝塚市)を先頭に合計7箇所それぞれピーク時に10kmから20kmの交通集中渋滞を予測しており、各渋滞を通過するのに、ピーク時は40分から1時間20分程かかると見込んでおります。

山口 JCT または広島 JCT から吹田 JCT へ向かわれる方は、走行距離は長くなりますが、中国道へ迂回利用する等の分散利用もお考えください。中国道は山口 JCT から吉川 JCT(兵庫県三木市)までピーク時5km以上の交通集中渋滞が発生しないと予測しております。

なお、中国道経由の場合、約150km先まで給油できない箇所がありますので、燃料切れには十分ご注意ください。(最長給油所間距離 中国道経由:美東 SA～安佐 SA 間148km,山陽道経由:吉備 SA～龍野西 SA 間65km)詳しくは、http://www.w-nexco.co.jp/sapa/gasoline_price/pdfs/gs_map_west.pdfをご覧ください。

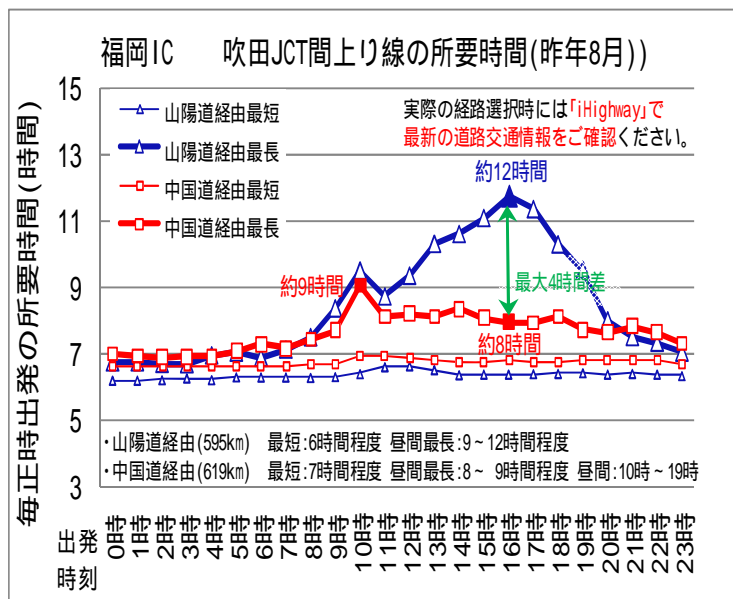
(8月15日(月曜))に山陽道と中国道の上り線(山口から大阪方向)で予測しているピーク時10km以上の渋滞



昨年(平成22年)8月の実績では、福岡 IC(福岡県)を出発し、山口 JCT から山陽道経由で吹田 JCT(大阪府)まで走行(595km)した場合、**順調時は6時間程度**で到着できていましたが、**事故等による渋滞の影響を受けた時は最長で12時間程度**かかりました。

一方、同一区間を同時刻に出発し、山口 JCT から中国道経由で走行(619km)した場合、**順調時は7時間程度と山陽道経由より1時間程度長か**かりましたが、**兵庫県内以外ではほとんど渋滞の影響を受けないため、最長でも8時間から9時間程度**で到着できており、**山陽道経由より最大4時間程度早く到着**

(16時出発時)できていました。

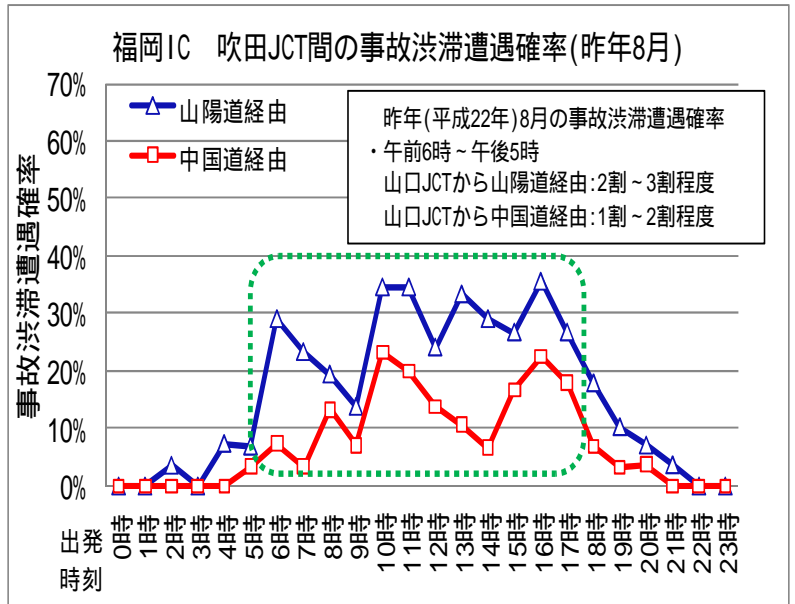


所要時間は車両感知器で計測した5分間平均速度を使用して計算した値で、休憩時間を含まない。

また、昨年(平成 22 年)8 月に福岡 IC から吹田 JCT 間を走行する間に事故渋滞に遭遇した確率を山口 JCT から山陽道経由で走行した場合と中国道経由で走行した場合とで比較したところ、午前 6 時から午後 5 時までに出発した場合、山陽道経由では 2 割～3 割程度でしたが、中国道経由では 1 割～2 割程度でした。

中国道経由は山陽道経由に比べて、事故渋滞に巻き込まれる確率が低いですので、経路選択の参考にしてください。

なお、**実際に経路選択される際には「アイハイウェイ(<http://ihighway.jp>)」で各経路の最新の交通情報をご確認ください。**

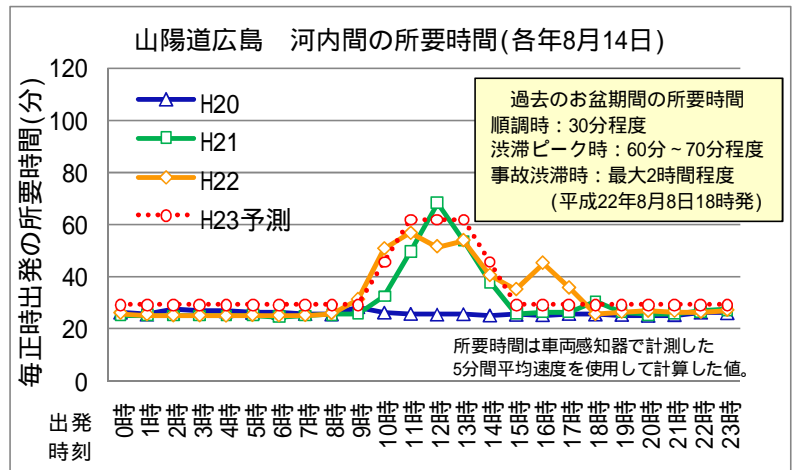


《広島 IC から広島空港へ向かわれる方へ》

山陽道で広島 IC から広島空港最寄りの河内 IC まで(39km)走行した場合、過去 3 年間の実績で、**順調時は 30 分程度**で到着できていましたが、10km 程度の**交通集中渋滞が発生した場合は 60 分程度**かかりました。

また、**事故渋滞に巻き込まれた場合は、最大で 2 時間程度**かかりました。

8 月 13 日から 15 日はピーク時に 10km の交通集中渋滞を予測していますので、60 分程度かかるものと見込んでおります。



過去 3 年間で 8 月の日中(午前 5 時から午後 8 時まで)に事故渋滞に遭遇した確率は 3% から 6% 程度であり、マイカーやリムジンバス等で移動される際は、**搭乗予定の便に乗り遅れないためにも相当の時間的余裕を持たれることをおすすめします。**

なお、広島駅から JR 山陽線白市駅経由で広島空港まで公共交通機関で向かわれる場合は、広島空港のウェブサイト

(<http://www.hij.airport.jp/access/now/jr/jr01.php>)を参考にされてはいかがでしょうか。

